［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

9

2005 No. 617

平成17年9月1日発行

［クローズアップ］

渡瀬地区の新たなスタート



■行政情報
介護保険制度の一部が変わります ほか

■ほっとニュース
富田・渡瀬区で完納50年達成記念式典を開催
夏の夜のコンサート ほか

［表紙写真］
遠ケ竜つかみどり大会（8月15日）・ヤマメを追いかける子どもたち



村営住宅建設予定地（旧渡瀬小）

「クローズアップ」 渡瀬地区地域づくりモデル地区事業

渡瀬地区の新たなスタート

村営住宅事情

現在、村内には「広畑」・「前田」・「見渡」の三つの村営住宅があり、三十三世帯（約百十名）が入居しています。さらに平成十六年度から、これまで教員住宅として使用していた建物を定住促進住宅として整備し、現在、十三世帯（三十三名）が入居しています。

村では、これまでに住宅の整備を進めてきましたが、近年では、いずれの住宅においても入居を希望する方が待機している状況です。また一方では、住環境を整えることにより村外への人口の流出を防ぎ、村の活性化につながるのではないかとの期待も寄せられており、村営住宅の建設について検討が重ねられてきました。

こうした状況の中、村営住宅建設にあたり、従来は公営住宅建設補助事業を利用し建設していましたが、この事業が廃止となってしまったため、平成十六年度に創設された「まちづくり交付金事業」で整備を行うこととしました。

「まちづくり交付金」とは

この「まちづくり交付金」は、地域住民の生活の質の向上と、地域経済・社会の活性化を目的として創設された事業であり、地域活性化につながることが期待されています。また、従来補助対象とならなかった「村単独事業」を包括して補助率を検討する新しいスタイルの事業であるため、計画区域と一体化を図る事業の展開ができます。

そこで、村では渡瀬区を対象に、廃校利用検討委員会で協議を進めていた旧渡瀬小学校と今年四月から統合となった旧渡瀬保育所などを活用した事業の展開を図ろうとこの「まちづくり交付金」による公営住宅の建設を核にした地域づくりを提案しました。

この交付金事業の特徴は、事業計画後の「事後評価制度」です。評価制度では事業実施期間（計画では三年）の中で、事業を実施したことにより定住人口や住環境満足度、地域交流事業などがどれだけ増えたかが評価

■ヤマメつり・つかみどり大会を開催

渡瀬区青少年健全育成会による「ヤマメつかみ大会」は、毎年実施していることもあり、子どもたちはヤマメの特徴をとらえて次々と捕まえていました。捕まえたヤマメは、すぐその場で焼かれ、子どもたちはおいしそうにほおばっていました。

また、約20年前まで行われていた「渡瀬川つり大会」が久慈川漁協の協力で復活。村内外から約150名が訪れ、釣りを楽しみました。







多くの人でにぎわったヤマメつかみ大会

されます。その評価により交付金額が変動する可能性があり、地区をあげた地域づくりが重要となります。

自分たちの地域は自分たちの手で…

今回の事業実施にあたっては「地域づくり」が重要なポイントになることから、村営住宅の建設などのハード面の整備にとどまらず、渡瀬区全体の活性化につなげようと「地域づくり検討会」が設立されました。

地域づくり検討会には各種団体の長や村職員など約三十名が参加。これまでに五回の検討会が開催されています。活動では、今後の事業内容についての協議のほか、委員のみなさんの協力で渡瀬小学校の記念の品を保存するメモリアル館（図工室を改修したもの）が整備されています。

住みよい地域を作るために

村では、渡瀬地区の地域づくりを始めていく中で、地区のみなさんに住環境に関する満足度や地域の将来像などを聞くため、渡瀬区民（小学四年生以上）と



検討会の様子



メモリアル館内には思い出の品がいっぱい

■メモリアル館を整備

渡瀬地域づくり検討会では、体育館裏の図工室を委員のみなさんで整理整とんし、「渡瀬小学校メモリアル館」に様変わりさせました。

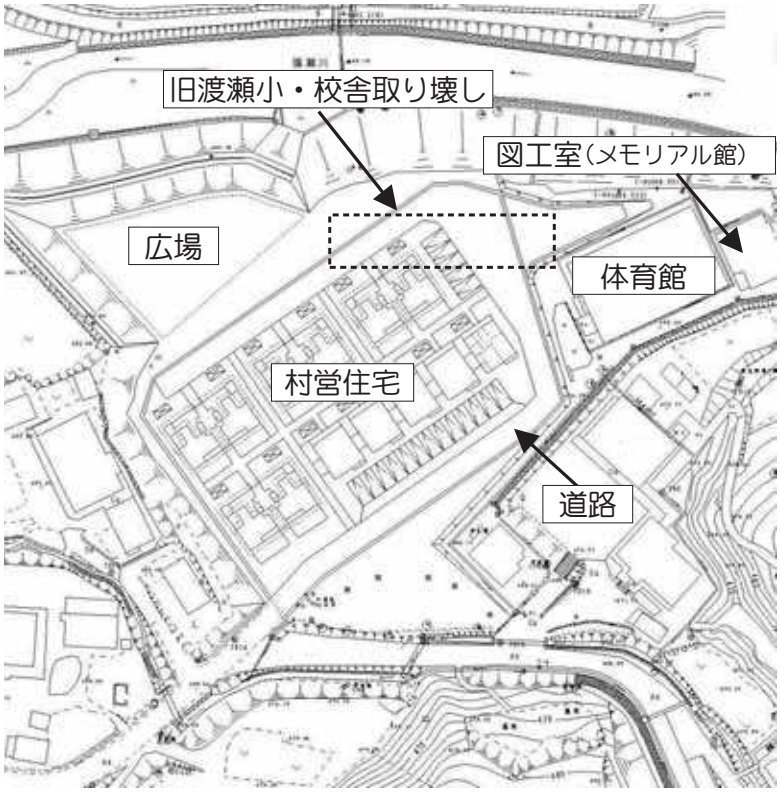
作業は休日を利用して行われ、小学校の思い出となる大切な記念の品々を展示。これから屋根や外壁の修繕を行いたいとの要望も出ています。

渡瀬区内の企業就労者を対象に「地域づくりアンケート」を今年四月に実施しました。このアンケートでは、それぞれの年代から住環境についてたくさんの意見をいただきました。

■主な意見

・何かを決めるときは子どもの意見を聞いてほしい。
・無料バスを一時間ごとでもいいので出してほしい。
・冬場の通勤が大変なので道路環境を整備してほしい。
・買い物をするときが不便。
・新しい道路よりも新しい観光施設をつくってほしい。
・村を離れた人たちがいつまでも愛し続けられる環境の保持。
・通信の不便さが人口減少の要因なのでは。
・村に大きな会社がほしい。
・子どもを育てやすい環境を作っていくべき。

■まちづくり交付金事業実施予定図（旧小学校周辺）



■地域づくり検討会の主な検討事項

現在、廃校となっている小学校校舎の解体を行う前に、図工室をメモリアル館として改修・利用。記念の品をメモリアル館に集め、いつまでも渡瀬小学校を感じさせる空間を整備。
[事業実施]　平成17年５月～９月

今まで子どもの声が聞こえていた旧渡瀬保育所の利用計画について検討。区内の地域交流のほか、休日を利用して帰省した親せきや農村体験を行うために来た方が気軽に自炊・宿泊できる施設に改修する。
[事業実施]
平成17年８月～平成18年10月

村営住宅建設
・１棟２世帯（木造２階建）×４棟
・１棟５世帯（小世帯向け住宅）
[事業実施]
平成17年度～19年度

平成17年度より実施してきた事業・地域づくりで行ったイベントを振り返る。地域活動集の編集や事後評価を検討会で行う。
[事業実施]　平成19年９月～３月

地域の拠点であった小学校跡地に、公営住宅だけでなく子どもの遊べる遊具や東屋などのある広場を整備し、「地域住民が集える空間」を確保する。また体育館を利用しやすい環境も整える。
[事業実施]
平成18年10月～平成19年３月

毎年約2,000人の観光客が訪れる「江竜田の滝」には、20年前に整備した遊歩道があるが、老朽化が進み危険箇所が多くある。景勝地を生かすため早急な改修が必要。また、地域住民協働で遊歩道の改修やごみ拾いができないかを検討し、観光客を増やす。
[事業実施]
平成18年４月～平成19年９月

これらの事業を行っていくことで、一人でも多くの住民が地域づくりに関心を持ち、多くの来村者が渡瀬地区の人たちや美しい景観に触れ「また来たい」と感じる地域づくりにつなげていく。

今年度より始まった「地域づくりモデル地区事業」では、自分たちの地域を元気にしていこうと地域づくり検討委員が協議を重ねています。ここでは蛭田渡瀬区長が司会となり渡瀬地区の現状や地域づくりに必要なことなどを住民のみなさんとともに話し合いました。

座談会参加者
蛭田吉郎さん（田野上・渡瀬区長）／國井清敏さん（越虫・組長会長）
芳賀洋子さん（田苗下・保健推進委員）／芳賀正樹さん（西野沢）
遠藤しのぶさん（木之根）

子どもたちの声が聞こえなくて寂しい



蛭田区長　本日はお忙しいところお集まりいただきありがとうございます。今日は堅苦しくならないで話し合っていただきたいと思います。まずは、現在の渡瀬地区の印象や現状などについてお話ください。

國井　統合されて学校がなくなってしまい、子どもたちの声が聞こえなくなったことと、村の人たちが集まる機会がないのが寂しいですね。

遠藤　うちは学校のすぐ下だったので、子どもたちの声が聞こえないのが本当に寂しいですね。子どもたちに聞いてみても、学校が近くにないので「夏休み何したらいいかわからない」と言っていました。プールもトレセンに行かないと入れず、なかなか送って行けないので、夏休みなのにプールに入れないのがかわいそうです。月曜と金曜は太鼓で体育館を使っているのですが、以前と比べるとやはり寂しいですね。

芳賀（洋）　子どもたちの声が聞こえなったと同時にみんななくなってしまって、孤立している感じを受けます。

芳賀（正）　渡瀬に来て六年になりますが、小学校や保育所などなくなってしまっているので、これからがどうなるのかなと心配になります。

目的があれば人は集まる

区長　次に、さきほど話した今の状態を踏まえて、どういったことが大切か、あるいはどんなものが必要になってくるでしょうか。村の方でも今回この事業を渡瀬区を対象に実施しているので、何とかいいアイディアを出して事業を成功させたいと思っています。そのためには渡瀬に人を集めることが必要だと思いますが、そのあたりはどうでしょうか。

國井　渡瀬には、常日頃話し合いができるような何か人を集める施設があればいいなと思います。

芳賀（洋）　施設利用にある程度制限があると自由に利用できないので、オープンに出入りできて、地域の商店街の人にも協力してもらえるような施設があればいいなと思います。

区長　この前の検討委員会では、旧保育所の再利用を考えましたが、今のところは交流できるような宿泊施設に改修すればいいのではという意見もあがっています。



るところです。

國井　大人から子どもたちまで、だれでも休むことができて話し合いもできる場所になればいいと思います。

芳賀（洋）　学校がなくなって余計に人が集まる機会が少なくなったので、保育所を改修してそういう場所にできればいいのではないでしょうか。

芳賀（正）　保育所あたりに図書館があればいいですね。結構本を読んだりする子もいるし、やっぱり自分の子にも本を読ませてあげたいですね。図書館は村の中心にあり、少し遠いですが、保育所あたりなら自転車でも歩いても行けます。

区長　また、この活動で小学校のメモリアル館ができたわけですが、そのあたりについてはどうですか。

國井　メモリアル館は建物がかなり古いので、この事業を利用して修繕したほうがいいですね。

芳賀（洋）　メモリアル館を整備する際、小学校に残っていたのも何かに利用できないかと思いました。

遠藤　小学校にはまだまだ使える楽器などがあったと思います。ピアノをどこかに置いて、子どもたちの練習などに提供できるのではないでしょうか。



國井　そうですね。目的があれば人は集まります。きのこ採りや海水浴のシーズンだと国道二八九号線はかなり交通量が増えますよ。

芳賀（洋）　確かに多いですね。

芳賀（正）　最近カメラを持って江竜田の滝に来る人も多いですよ。私が江竜田に来たときよりも増えているのでびっくりしていますね。

区長　江竜田の果樹園とも結び付けていければいいですね。

國井　広域農道にかかる橋は「渡瀬橋」と名づけて、人が集まるものを隣接して整備すればいいと思います。

いかに渡瀬を訪れてもらう目的をつくるか

区長　渡瀬区の場合は、公共施設がなくなり近いうちには農協の出張所もなくなってしまうということも言われており、ますます不便になってしまいますが、観光の面でも広域農道で江竜田にできる橋などを利用した構想もあります。

区長　七月にはヤマメつかみ大会や釣り大会をやって幸いなことに盛況だったわけですが、今回のような地域づくり活動についてどう思いますか。

國井　目的があればやっぱり人は来るんですよね。こういったのも関東方面にももっとPRすればどんどん人は来ると思います。

住みやすい環境を整えることで地域に魅力を

区長　今度の事業は渡瀬区としては歓迎すべきもので、期待も大きいですが、これからの渡瀬区の将来像はどのようになればいいと思いますか。

國井　渡瀬にある二つの企業に勤めている人に、できれば渡瀬に住んでもらいたいですね。それと、矢祭町には大きな企業があるのでそこに勤めている人のベッドタウンになればいいと思います。そのためには、さらに住むための環境整備が必要ですよね。

芳賀（洋）　住宅建設で人口が増えますが、村内の商店街に活気がないとまた人が出て行ってしまいます。せっかく住宅を建てるのに入る人がいるか心配です。住宅だけだと地域に魅力が足りないですね。

國井　会社ばかりではなく、商店の誘致も必要ではないかと思いますよ。

芳賀（正）　鮫川には居酒屋がなく、塙町とかに行ってしまいますね。渡瀬にもあればいいと思うんですが。

芳賀（洋）　渡瀬にもコンビニがあればいいですね。わざわざ

遠くに行かなくても近くにあれば買いに行くわけですし、村全体で商店が元気になればいいと思います。

遠藤　会社の子はコンビニがなくて不便って言っていますね。夜勤とかだと開いている店が近くになくてお弁当を買いにも行けないんです。

芳賀（正）　ちょっとした買い物ならコンビニで充分だし、わざわざ塙町とかに行かなくても済むんですよね。

遠藤　残業をやって帰ってきても、次の日の学校に必要なものとかをわざわざ遠くに買いに行くしかないんですよね。

國井　町場の方が便利なんだから、本当は山の中の方に広い道路や携帯電話も必要なんですね。そういうところで不便だから、若い人たちも住まないで出て行ってしまうんです。

遠藤　道路が道路だけになにかあった場合に携帯がつながらないと困ってしまいますよね。

國井　江竜田の滝が観光地になっていても、携帯が通じないと不便ですね。商店もあって携帯電話もつながれば若い人や勤め人も出て行かないのではないでしょうか。

区長　ほかに何か気づいたことなどはありますか。

國井　小学校そばの川も小学校側から見れば景色がとてもいいせせらぎなので、整備したいですね。それと今のところまだ事業が進んでいないので、誰もが本当の話かどうか信じていない状況です。校舎の解体が始まれば実感がわくと思いますが、取り壊す前に組長さんを通じて解体する時期を知らせてほしいですね。

区長　本日はご協力ありがとうございました。

（八月二十八日・渡瀬区集落センターにて）





今回、座談会に参加していただいた（左から）芳賀洋子さん、芳賀正樹さん、國井清敏さん、蛭田吉郎渡瀬区長、遠藤しのぶさん、遠藤明日香さん

あなたを支える“国民年金”

受給資格期間は足りていますか？

老後の生活の支えとなる老齢基礎年金は、二十歳から六十歳になるまでの四十年間保険料を納めると満額の年金が受けられますが、免除や未納期間があるとその期間に応じて減額されます。「満額でなくてもいい」と思っているあなた、老齢基礎年金には「受給資格期間」というものがあることをご存知ですか？

受給資格期間とは「老齢基礎年金を受けるために最低限必要な期間」のことで、保険料を納付した期間や免除された期間などが、少なくとも二十五年（三百ヵ月）以上あることが必要です。

あなたの年金は大丈夫ですか？

将来の年金を確実に受給できるように、年金の加入記録を把握しておきましょう

■まずは年金手帳の確認を

年金手帳をきちんと保管していますか？会社員は事業主がまとめて保管している場合もあります。年金手帳には加入状況の確認や年金受給の際に必要な「基礎年金番号」が記載されています。

二冊以上ある人は社会保険事務所へ持っていき、一冊にまとめてもらいましょう。

■届け出を忘れずに

国民年金には、自営業者・学生などの「第一号被保険者」、会社員・公務員などの「第二号被保険者」、会社員・公務員などに扶養されている配偶者の「第三号被保険者」の三つの種類があり、二十歳以上六十歳未満の人は必ずいずれかに加入します。

就職や退職、結婚などで被保険者の種類が変わったときは届け出が必要です。うっかり届け出を忘れて未納期間を作ってしまわないようご注意ください。

「第三号被保険者」期間の届け出もれや、保険料を納めていなかった期間については、さかのぼって資格を満たすことが可能な場合もありますので、社会保険事務所へ必ず相談しましょう。

国民年金は「今」と「未来」を支えています

現役時代から老後までの長期間には、予測できないことがいろいろあります。国民年金などの公的年金は、誰にとってもやがて訪れる老後の生活不安を解消する第一の方法です。

老後の自分がどのくらい生きるかはあらかじめわかりませんし、長い老後生活の保障を子どもや貯蓄に頼るといっても、将来の社会経済がどうなっているのか、どのくらい備えが必要かは誰にもわかりません。

このような老後を社会全体で支える仕組みが国民年金などの公的年金制度です。しかも、国民年金は老後だけでなく、病気やけがで障害が残り働けなくなったときの障害年金や、万一亡くなられたときの遺族（子どもがいる場合）保障もあります。

現在、国民年金への未加入者は全国で約六十万人、保険料未納者は約三百二十万人といわれています。年金制度の恩恵を受けるには、まず国民

年金に加入し、保険料を納付することから始まります。

鮫川村における年金などの受給額は年間八億六百四十二万円

このほど、平成十六年度の国民年金事業状況が公表されましたが、鮫川村における平成十七年三月末現在の国民年金事業状況は次のとおりです（表1から4）。

■問い合わせ　福島社会保険事務局白河事務所☎0248-27-4165　村住民福祉課住民係☎49-3112



老後を支える国民年金制度（８月17日に行われた村老人クラブ連合会ゲートボール大会より）

表１　現存被保険者、保険料免除者および付加年金被保険者

総数（人）	現存被保険者（人）			保険料免除被保険者（人）					付加年金被保険者（人）		
	※1 第１号	※2 第３号	任意加入	※3 法定免除	申請免除		学生納付特例	計	強制	任意	計
					全額	半額					
984	824	160	0	61	79	45	52	237	53	13	66

※１　第１号…自営業者、自由業、学生などの20歳以上60歳未満の人
※２　第３号…厚生年金・共済組合の加入者に扶養されている20歳以上60歳未満の妻（夫）
※３　法定免除…障害年金受給者など

表２　国民年金保険料口座振替加入状況

対象者数	加入者数	加入率	前年比伸び率
632人	242人	38.3%	5.7%

表３　国民年金納付状況（前年対比）

15年度末収納率	16年度末収納率	伸び率
66.3%	63.6%	△2.7%

表４　基礎年金等受給者数および年金額

老齢給付		障害給付・遺族給付・その他の給付		合計	
件数	年金額	件数	年金額	件数	年金額
1,312件	701,590,200円	128件	104,829,100円	1,440件	806,419,300円

平成17年10月から
介護保険制度の一部が変わります

現在、介護保険では制度の円滑な運営と利用を持続していくために、制度の見直しを行っています。
その一環として、今年十月から利用者の負担部分について変更になりますのでお知らせします。

その1 施設サービスの利用者負担が変わります

現在、施設サービスでの居住費（光熱水費など）や食費の一部負担については介護保険より支払われていますが、在宅サービスはすべて利用者負担となっています。これらの不均衡を見直し、施設と在宅の費用負担を公平にするため、「居住費」と「食費」が全額利用者負担となります。［図1］

その2 居住費と食費に限度額が設けられます

施設サービスの居住費と食費が全額利用者負担になることにより、低所得の方が利用困難にならないように、居住費と食費の利用者負担に上限額が設けられ負担が軽減されます。（通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーションは除きます。）［表1］

基準費用額と利用者負担額との差額については、介護保険の特定入所者介護サービス費として、村から事業者へ支払われます。なお、軽減を受けるためには村に申請して「介護保険負担限度額認定証」

図1　施設サービスの利用者負担

■現在

介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設、短期入所（ショートステイ）、通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーションでは…

施設サービスの利用者負担額は ① + ② + ③

①介護サービス費用の一割 ＋ ②日常生活費 ＋ ③食費の一部

→施設サービスの居住費・食費は介護保険から支払われています。

■平成17年10月から

（1）介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護医療養型医療施設、短期入所（ショートステイ）では…

施設サービス利用者負担額は ① + ② + ③ + ④

①介護サービス費用の一割 ＋ ②日常生活費 ＋ ③食費 全額 ＋ ④居住費 全額

（2）通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーションでは…

施設サービス利用者負担額は ① + ② + ③

①介護サービス費用の一割 ＋ ②日常生活費 ＋ ③食費の全部

→施設サービスの居住費・食費は介護保険給付の対象外となり、利用者負担となります。

9月11日(日)

衆議院議員総選挙（小選挙区選挙・比例代表選挙）
最高裁判所裁判官国民審査

投票時間は午前7時～午後7時

第44回衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査が次により行われます。

■**投票日**　平成17年９月11日(日)

■**投票時間・場所**　午前７時～午後７時・村内８カ所の投票所（鮫川・西野・西山・富田・渡瀬・青生野・戸草・大房）

■**投票できる人**　昭和60年９月12日までに生まれた方で、平成17年５月29日以前から引き続き村内に居住している方

■**期日前投票**　選挙の投票当日、仕事や旅行、冠婚葬祭などの一定の理由があって投票できない人が対象となります。入場券を忘れずにお持ちください。

投票期間　▶衆議院議員総選挙…８月31日(水)～９月10日(土)　▶最高裁判所裁判官国民審査…９月４日(日)～９月10日(土)

場所　役場村民ホール（役場内選挙管理委員会で受け付けています）

投票時間　午前８時30分から午後８時まで

投票方法　投票日当日と同じく投票用紙を直接投票箱に入れます。

■**開票**　９月11日(日)　午後８時から村公民館で行います。

問い合わせ
村選挙管理委員会☎49-3111

表１　1日当りの利用者負担限度額　（単位：円）

対象者	居住費				食費
	ユニット型個室	ユニット型準個室	従来型個室	多床室	
本人および世帯全員が住民税非課税であって、老齢福祉年金の受給者、生活保護の受給者	820	490	490 ※1 (320)	0	300
本人および世帯全員が住民税非課税であって、合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の方	820	490	490 ※1 (420)	320	390
本人および世帯全員が住民税非課税であって、合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円を超える方	1,640	1,310	1,310 ※1 (820)	320	650
上記以外の方（基準費用額対象者）※2	1,970	1,640	1,640 ※1 (1,150)	320	1,380

※1　（　）内は従来型個室を利用した介護老人福祉施設と短期入所生活介護の額。

※2　基準費用額は施設との契約により決まり、施設によって金額が異なります。上記の額は目安です。

表２　ひと月ごとの利用者負担限度額

対象者	利用者負担上限額
本人および世帯全員が住民税非課税であって、老齢福祉年金の受給者、生活保護の受給者	15,000円
本人および世帯全員が住民税非課税であって、合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の方	15,000円（見直し前24,600円）
本人および世帯全員が住民税非課税であって、合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円を超える方	24,600円
上記以外の方	37,200円

の交付を受けることが必要です。

その3　高額介護サービス費の利用者負担上限額の一部が変わります

低所得者の方の負担額を軽減するため、ひと月ごとの介護サービスの利用者負担合計額に上限額を設けていますが、住民税非課税世帯の方の上限額について見直されます。［表２］

なお、対象になる方は村より別途通知しています。

■**問い合わせ**　村住民福祉課福祉係☎49-3113



あなたの調査票には 日本の大切な未来が つまっています。

国勢調査
平成17年10月1日

■問い合わせ　村企画調整課企画振興係　☎４９－３１１５

5年に一度の一大イベント！
今年は国勢調査の年です。

十月一日、全国一斉に国勢調査が行われます。国勢調査は五年に一度、日本に住んでいるすべての人を対象に行われるもので、行政の基礎となる人口・世帯の実態を明らかにする大規模な統計調査です。特に、今年の調査結果は、人口の転換期にあるわが国の最新の実態を明らかにする重要な調査資料となります。

あなたの調査票が、より暮らしやすい未来の姿を描きます。

調査は全部で17項目

国勢調査は、単に人口を調べるためにだけ行われるものではありません。これからの行政の施策などに生かされる貴重な基礎資料になります。

調査する内容は、世帯全員の男女の別、出生の年月、就業状態、住居の種類など全部で十七項目です。

わが国は、少子化や高齢化が急速に進んでいます。これからの少子・高齢社会に対応するためには、住宅・福祉・交通・雇用など、さまざまな分野での対策が必要になります。調査の結果は、私たちの将来の生活基盤を支えるデータになります。

調査員が伺います

九月下旬に調査員が調査票を配布します。調査票が届いたら、「調査票の記入のしかた」をよく読んで、住んでいる人について、もれなく記入してください。記入された内容は、法律によって厳密に守られます。統計を作成する以外の目的に使われたりするこ

国勢調査

とは絶対にありません。

調査票の回収は、十月上旬に調査員が伺います。記入に関して不明な点があれば、調査員に遠慮なくお尋ねください。

また、調査期間中に旅行や仕事の都合などで留守がちになる場合は、調査員または役場企画調整課企画振興係までご連絡ください。

未来を築く道しるべに

国勢調査の結果から作られる統計は、私たちの暮らしのさまざまな分野で生かされ、より快適で住みよい日本、安心できる未来を築くための道しるべになります。

■法律などに基づく利用

議員定数の決定、市や指定都市の設置、地方交付税交付金の算定、都市計画の策定などは、法律により国勢調査の結果を使うように定められています。

■行政施策への利用

福祉、雇用、防災、環境などに関する各種の行政に欠くことのできない基礎資料として利用されます。

1　高齢者などのための福祉施策

急速に高齢化が進む中で、高齢者福祉の対策が急がれており、国や地方公共団体でも介護の充実などに力を入れています。国勢調査は、こうした施策の立案に必要な一人暮らしの高齢者や高齢者のいる世帯に関する統計を地域別に提供します。

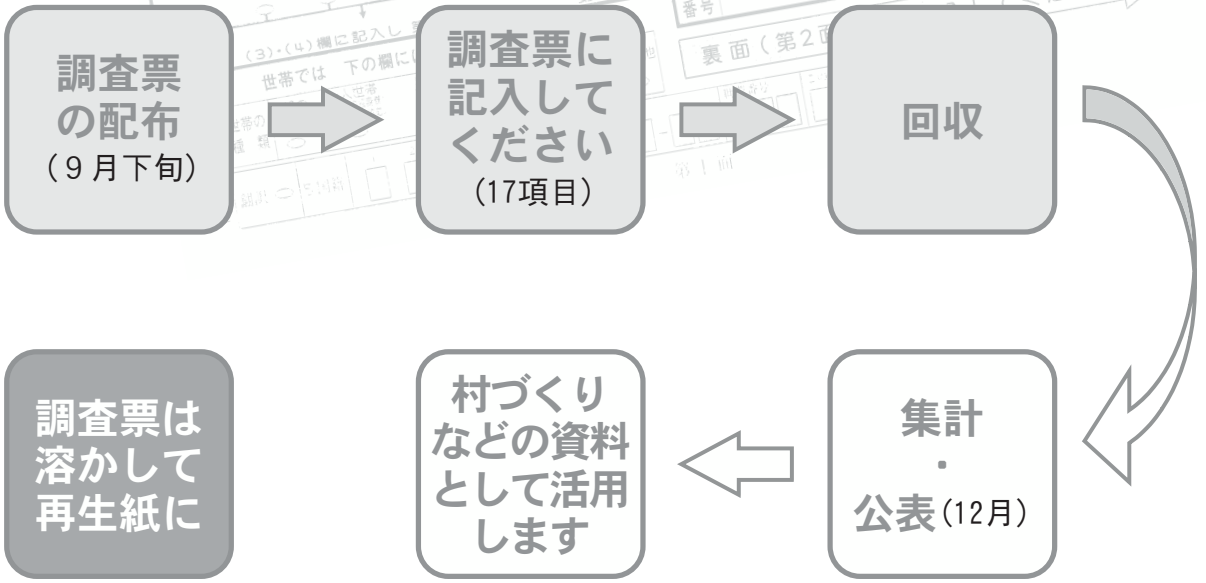
2　子育て支援のための環境整備

近年、子どもの数が大きく減っており、こうした少子化への対策として、安心して子どもを生み育てる環境の整備が大きな課題となっています。国勢調査は、地方公共団体が行う保育所の整備・充実、児童公園などの建設に欠かせない子どものいる世帯に関する統計を地域別に提供します。

3　人口の将来設計など

これらの施策に必要な将来の人口や世帯数の予測は、いずれも国勢調査の結果を基に推計されています。

■国勢調査の流れ



1 NEWS 完納50年達成に感謝
富田・渡瀬区で記念式典を開催

村税完納継続五十年を達成した二行政区の記念式典は、六月二十五日に渡瀬区、七月三十一日に富田区で開催され、納税組長や関係者らが完納五十年達成を祝いました。

式典は、各集落センターで行われ、席上、区長があいさつ。達成までの五十年間の歴史を振り返りました。

また、歴代区長、行政連絡員に感謝状が贈られたあと、大樂村長らが祝辞を述べ完納達成を祝いました。





上…渡瀬区、下…富田区

2 NEWS 43年連続完納で村に知事感謝状
赤坂西野区納税貯蓄組合は振興局長感謝状

県南地方振興局長感謝状、知事感謝状の伝達式は七月二十八日、役場村長室で行われました。

個人県民税完納を四十三年連続で達成した本村には知事感謝状が贈られました。この記録は県内でトップとなっています。

また、県税の納税に功労のあった個人・団体をたたえる県南地方振興局長表彰で、赤坂西野区納税組合が優良納税団体に選ばれ、県南地方振興局長から感謝状が贈られました。



斉藤県南地方振興局県税部長から感謝状を手渡される星赤坂西野区長

3 NEWS 一流の響きに酔う
N響・山口氏らが「夏の夜のコンサート」開催



鮫川村だけの演奏を楽しんだコンサート

NHK交響楽団第一コンサートマスター・山口裕之氏、東京芸術大学助教授・川崎和憲氏らによる「夏の夜のコンサート」は八月九日、村公民館で開かれました。

コンサートは、毎年「ほっとはうす・さめがわ」で合宿を行っている両氏とその門下生らが開いているもので、今年で八回目。ベートーヴェンやシューベルトの弦楽四重奏などが次々と披露され、訪れた人たちは一流の音色に酔いしれていました。

4 NEWS 生田目正美さんが優秀賞を受賞
第1回県産豚共励会

富田字中沢の生田目正美さんは、「第一回福島県産豚共励会」の去勢の部で優秀賞、雌の部で優良賞を見事受賞されました。

共励会には、県内から二十組の養豚農家・団体が参加し、出品した肉豚の体重や枝肉、品質などが審査されました。

表彰式は、七月三十日に郡山市で行われ、中野目福島県養豚協会長から生田目さんに賞状とトロフィーが贈られました。

生田目さんは、「この受賞を励みに、さらにいい豚肉をつくっていきたい」と受賞の喜びを話しました。



受賞を喜ぶ生田目さん

5 NEWS

夜空に響く太鼓と笛の音

第5回小童（こわっぱ）まつり



盆踊りが復活し、多くの人で賑わった小童まつり

赤坂中野区の「小童まつり」は七月三十日、鮫川小学校で開かれ、家族連れなどで賑わいました。

地元有志でつくる小童会（宗田貴会長）の主催で、五回目となった今年は盆踊りが復活。また、ＹＯＳＡＫＯＩ（よさこい）踊り、フォークみにライブなど多彩な催しが繰り広げられました。

会場には、焼きそばやかき氷などの露店が並び、訪れた人たちは思い思いに夏のひとときを楽しんでいました。

6 NEWS

テクニックを駆使し入賞目指す

第21回8時間耐久パワーエンデューロ大会



泥を跳ね上げコースを走る参加者

（株）モトパワーレーシング（横浜市）主催・モトパーク森（森康治代表）協力のオフロードバイクレース「第二十一回八時間耐久パワーエンデューロ大会」は七月三十一日、赤坂東野字戸草地内のモトパーク森特設コースで行われました。

大会には約二百台が参加し、八時間で何周できるかを競いました。前日の雨でコース状態が悪い中、ライダーは上位入賞を目指しバイクを走らせていました。

7 NEWS

中川西・増谷組が優秀賞受賞

２００５年全日本少年武道少林寺拳法錬成大会



少林寺拳法錬成大会で優秀賞を受賞した中川西（右）・増谷組

少林寺拳法福島鮫川支部（小松照義代表）所属の中川西真吾君と増谷吉隆君（ともに鮫川小五年）は、八月六日に日本武道館（東京都千代田区）で開かれた二〇〇五年全日本少年武道少林寺拳法錬成大会で、三百点満点のうち二百五十八点を獲得し、見事優秀賞を受賞しました。

中川西・増谷組が出場したクラスには全国から約四十組が出場。二人一組で組み手を行い、スピードや技のキレを競い合いました。また、二人は六月に行われた第五十八回県総合体育大会でも第二位に輝いており、今後の活躍が期待されます。

8 NEWS

むし歯のない子は1人

7月21日実施の3歳児健診

七月二十一日に村保健センターで実施した三歳児健診（平成十四年二月～四月生まれ）で、むし歯がなかったお子さんは、受診児六人中一人でした（写真）。

次回の三歳児健診は、十月二十日（木）の予定です。



関根愛美（まなみ）ちゃん［西山字水口］
（父：忍さん、母：社子さん）

●お母さんにインタビュー
Q：むし歯にならないためにがんばったことは？
A：毎日、夜のはみがきをがんばりました。

みんなのページ

我妻　邦夫さん
Kunio　WAGATSUMA

わがつま・くにお●昭和年32年１月生まれ。西山字落合在住。自営業。趣味はゴルフ。村体育指導委員。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL　0247-49-3111
FAX　0247-49-2651
Eメールアドレス
soumu@vill.samegawa.fukushima.jp
総務課総務係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ㊽

スポーツってすばらしい

私は以前、スポーツ少年団で子どもたちと十数年間ソフトボールをしてきました。その中で、スポーツのすばらしさを子どもたちに数多く教えられた気がします。スポーツの原点である「遊び」からスポーツを好きになり、練習の中から自信を持つことで向上心が芽生え、向上心により努力をし、忍耐力や礼儀、感謝の心が身につき、人への思いやりや信頼関係が生まれ、一人一人が協力し責任感も出てくるように思います。

また、スポーツには勝敗が付きものです。しかし、勝っても負けても一生懸命競技することで、多くの人に感動を与えます。スポーツには、人間形成にとってすばらしい要素があると同時に自然に養えると思います。

西山にはゴルフクラブという愛好会があります。二十歳代から八十歳代の方まで幅広く一緒にプレーしています。私たち大人にとっても、スポーツを通し互いに交流をしながらエネルギーを与え合い、知識を得たり自分自身を高め、またストレスを解消することが出来ると思います。

心身ともに健康で生活するためにもすばらしい「スポーツ」を孫と一緒にすることを楽しみにしています。■

次は、関根啓太郎さん（西山字余所内）にバトンタッチ！

(木)まで④試験日…11月４日(金)／⑤試験科目…小論文、面接試験／⑥合格発表…11月11日(金)／問い合わせ・詳細…〒962-0292 西白河郡矢吹町一本木446番地 福島県立農業短期大学校農学部教務管理入試担当☎0248-42-4111　FAX0248-44-4553

案　内

●危険物取扱者試験　試験の種類…甲種(全種類の危険物)、乙種(第１種類～６種類)、丙種（ガソリン、灯油、軽油など）／試験日…11月５日(土)／試験会場…県立白河実業高等学校(白河市)／願書受付期間…９月14日(水)～22日(木)／受験資格①甲種…大学などにおいて化学に関する学科を卒業した者、乙種危険物取扱者免状を有する者②乙種・丙種…受験資格の制限無し／受験申請…白河地方広域市町村圏消防本部または棚倉消防署鮫川分署にある受験願書に必要事項を記入のうえ、(財)消防試験研究センター福島県支部に提出してください。／問い合わせ・詳細…(財)消防研究センター福島県支部〒960-8403福島市中町４番20号みんゆうビル２階☎024-524-1474

●危険物取扱者保安講習実施　日時…９月29日(木)／講習時間…①給油取扱所関係・午前９時～正午②一般・午後１時30分～４時30分／会場…白河地方広域市町村圏消防本部(白河市)／受付期間…９月９日(金)まで／受講手数料…4,700円／受講申請手続…白河消防本部または棚倉消防署鮫川分署にある受講申請書に必要事項を記入のうえ、(社)福島県危険物安全協会連合会(〒960-8043福島市中町５番21号福島県消防会館２階)へ提出してください。／問い合わせ…(社)福島県危険物安全協会連合会☎024-522-1848　FAX024-524-1475

さめがわ
畑楽（はたらく）協力隊だより Vol. 5

緑のふるさと協力隊・飯塚ひろみさんの鮫川村体験記です。

改めてご紹介

お盆が過ぎたら急に秋の気配を感じ、長くはない夏を実感しています。盆は実家に帰らず鮫川で過ごしたのですが、いつもとは少し違う村の様子を見ることが出来てよかったです。

さて、盆も帰らない私が、ここにいる理由を改めて説明したいと思います。「緑のふるさと協力隊」とはNPO地球緑化センターが主宰している事業で、地域おこしを進めたい地方自治体と農山村で生活してみたい若者の双方を募集し、一年間のフルタイムボランティアとして若者を地方に送り込むものです。今年は43人が全国30町村で活動中です。

たった一年間という短い期間なので、なるべく村を出ないように言われており、家族・友人などに会いたければ来てもらうようにします。そうすれば村の交流にもなり、鮫川を知らない人たちの客観的な視点も得ることが出来るからです。

私自身の活動は、農業関係をはじめとし、様々な仕事を手伝わせていただいており、非力ながらも少しでも村の活性化に貢献できるようがんばっています。地域の活動などがあるときは、ぜひ一緒に参加させて



巨大なヤマユリにびっくり！

広報 文芸



長月（ながづき）

俳句

太陽のぬくもる帽子赤の色　中井　恒峯
遥かより郭公の声風に乗り　金沢　暁舟
球児らの熱闘続く夏盛り　矢部　正子
春ぜみと隣り合わせのにぎりめし　斎須　信子
山百合の花の香りに埋まる峡　小山田清哲
汗しての応え稔りの立秋かな　北條素人坂
小さき手線香花火揺らし持つ　山本　恵子
みな仰ぐ牛久大仏緑陰に　前田　縫子
通りゆく人に朝顔ほめられる　鈴木　米子
テロ画像驚くばかり七月尽　黒田　寿香
峡の梅雨しとど句の師は逝き給う　松本　精一
生活のリズム狂わす夏休み　小松八ルエ

短歌

旅立つは母待つ国ぞ草鞋着け　山本五十鈴

今日もゆく己の道の一すじに明かりの如し歌の雅は　蛭田　光江

歌碑に建つ「花曇り」の詩は亡妹の絶筆なりと師が述べており　坂本　雪絵

紫陽花は梅雨の花とか藍の色冴えて小庭を涼やかにしぬ　根本　恵智

ひぐらしの声に惹かれて道ゆけばしるく匂える山百合の花　森　芳子

鈴蘭の花咲く白夜に白鳥は卵を抱くもわれらに逃げもせず　蛭田　浩市

戦死せし兄よホタルになりて来よと土用の宵の畦に出でゆく　須藤マツ子

対向車一時止まってお互いがゆるりと交換狭き山道　前田　初

根切虫蟻が引きゆくこの朝をじかじか照りの日が昇り来る　大平　太平

お爺ちゃん自転車買ってと孫の来て肩をちょくりと揉み始めたり　芳賀　常夫

苦しい日哀しい旅も幾年か今はこころの糧とし生きる　吉田　世津

古稀祝い花ならつぼみ百迄も生きようという幹事の音頭　鈴木イミ子

病葉の一つが散りてこの朝も寂しき影を投げかける道　関根　瑞恵

おむすびは母の心と頂いて和む昼なりき登校のころ　水野　珠子

傷みつらみも二人で分けし人生も今は一人の八十路をあゆむ　齋藤　平四

一草一木目に新しく歌詠みて暮らす日々なり生甲斐もあり　溝井　清乃

寸秒も休まず雛に餌を運ぶつばめも始む愛の暮らしを　鈴木　俊子

電線に居並ぶ今日のつばめたち旅立つ前のミーテングかも　岡部　一幸

幸せは暮らす心にあるという鳥も訪い来る日差しの中を　遠藤　秀汗をして朝から署を掘りにけりそ

の収穫に心たのしく　柿沼　鯉乃

このままで移ろい行けば民族の滅恐る大和国原　松本一郎

巡り来る季節を待ちて山歩き図鑑たよりに薬草採りに　鷺野谷　満

厳しさに耐えて岩場に根をはれる鬼百合赤く命を咲かす　北條　平

見知りたる猫に出会いば寄りて来る撫ずれは猫の目やさし　田中　志乃

献体の御意志尊く身に沁みて言葉もなくて掌を合わせたり　前田喜三子

惜しまれて逝きたる人の生前を偲び別れるこの哀しみよ　藤田千代子

雨蛙子蛙を背に危なげに紫陽花に乗り花ゆらしおり　鈴木　クニ

前山に山法師の花咲きて緑の風に耀ようごとく　岡部　シゲ

またたびの白き葉裏をひる返し梅雨明け告げる風が吹きゆく　関根キヌ子

終戦後六十年か戦時下の藁ぐつ履いたあの温もりよ　赤坂　朝子

青葉山越えて啼きゆく杜鵑（ほととぎす）母呼ぶ声か朗史ゆきたり　叭

情報の泉 わくわく WAKU-WAKU

募　集

●県民カレッジ夢まなびと講座「地域連携塾!!次世代へのメッセージ」参加者募集　主催…福島県教育委員会／主管…NPO法人あぶくまエヌエスネット／日時…9月24日(土)午後2～4時／会場…棚倉町文化センター／内容…講演「開墾から始まった生活、支え合う生き方を振り返ります。地域連携の原点は足元に…」、講師：70歳代女性3人(村内在住)／問い合わせ…NPO法人あぶくまエヌエスネット☎48-2508

●NHK学園生涯学習通信講座受講者募集　NHK学園では、趣味・教養から語学、資格まで幅広いジャンルの講座を用意しています。通信講座ですのでマイペースで学べるのも魅力です。まずは、無料の案内書をご請求ください。／講座内容…俳句、短歌、川柳、書道、ペン字、絵画、手芸、英語、ハングル、中国語、資格、福祉資格、教養など／受講期間…3カ月～1年（講座により異なります）／問い合わせ・資料請求先…〒186-8001東京都国立市富士見台2-36NHK学園☎042-572-3151　フリーダイヤル0120-06-8881（資料請求のみ）

●平成18年度福島県立農業短期大学学生募集　募集概要[推薦]▶本科（農産学科・園芸学科・畜産学科）①募集人員…60名（推薦…各学科募集人員のおおむね70%）／②出願資格…県立高校を平成18年3月に卒業見込みの者／③受付…10月11日（火）から10月20日

村内で買い物する場所があれば便利ですね



井坂（いさか） 広徳（ひろのり）さん（23歳）
［赤坂西野字茅在住］

誕生月　昭和57年３月
血液型　Ａ型
星　座　おひつじ座
趣　味　買い物、昼寝
性　格　優しい

―仕事はどんなことをしていますか？
工具を作る仕事をしています。
―仕事で心がけていることはありますか？
不良品を出さないように作ることを心がけています。
―休日はどんな風に過ごしていますか？
子どもたちと一緒に買い物に行ったり過ごしています。
―これからしてみたいことはなんですか？
みんなで旅行に行くこと、ゆくゆくは自分の家を建ててみたいですね。
―村について望むことはありますか？
村内どこでも携帯電話が使えるようにアンテナを整備してほしいですね。それと、村内で買い物する場所がないのでコンビニがあれば便利になっていいと思います。

次は吉田努さん（赤坂西野字茅）の予定です。

学校だより

（第11回）

鮫川小学校 編

塙　馨 校長
生徒232名

ＰＴＡ奉仕作業

鮫川小学校ＰＴＡは、学校教育活動の援助として、環境整備委員会が中心となり、各方部の保護者が分担し、年五回の奉仕作業を計画しています。

八月二十一日、第三回目の奉仕作業が実施されました。今回は、赤坂中野方部の保護者の方々が学校敷地周辺の草刈り、花壇の草むしり、校舎前通路の砂入れなどを行いました。季節柄、草が大変繁茂していましたが、短時間のうちにきれいになりました。おかげで整備された環境で第二学期を迎えることが出来ました。





空き瓶回収

同じく八月二十一日、ＰＴＡ奉仕作業の後、方部委員会が中心となって空き瓶回収を実施しました。この空き瓶回収は、ＰＴＡの事業として鮫川小学校統合以来毎年実施していますが、今年もまた保護者の方々をはじめ、地域の皆様にもたくさんのご協力をいただきました。回収された空き瓶は、回収業者に引き取ってもらいます。収益金は、子どもたちの学習教材の購入などにあて、教育活動の充実のために役立てられています。

（文・写真／鮫川小学校）



News

鮫川村農産物直売所の愛称は、

「手・まめ・館」に決定

名付け親は関根由美子さん（荻ノ沢）

愛称は95点の作品の中から決定

旧幼稚園園舎を改修し、今秋オープン予定の村農産物加工・直売所の愛称審査会は八月八日、役場会議室で行われました。

七月に愛称を募集したところ、六十八名から九十五点の愛称が寄せられました。審査員は、大樂村長、湯坐村商工会長、村直売所運営協議会準備委員会構成員（四名）らが務め、親しみやすさなどをポイントに厳正に審査。その結果、関根由美子さん（大字赤坂西野字荻ノ沢）の作品「手・まめ・館」が名付け親大賞を受賞しました。


直売所愛称審査会（８月８日）

「手・まめ・館」は、手作りで手まめな人が作った新鮮な食材を持ち合わせ、元気な村をアピールする店をイメージして付けられたもので、表彰は直売所のオープニングイベントで行われます。

たくさんの人が詰め掛けた「夕市」

先月の十二日には、直売所整備に合わせた農産物直売会「夕市」が開催されました。

夕市は、地産地消を推進するため、旧幼稚園で初めて実施。村内で栽培された野菜や果樹などの農産物をはじめ、こんにゃくや豆腐などの加工品、工芸品がズラリと並びました。

会場にはオープン前から大勢の人が詰め掛け、産品を買い求める人たちで賑わいました。



右／大勢の人で賑わった夕市
下／村内の新鮮な農産物が並びました



Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［住民係］	49-3112
［健康係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555

今月の納期
9月30日(水)
固定資産税　第3期
国民健康保険税　第4期
介護保険料　第4期

◆お知らせ1

交通

福島交通(株)路線代替バス「浅川経由棚倉・鮫川線」利用のお知らせ

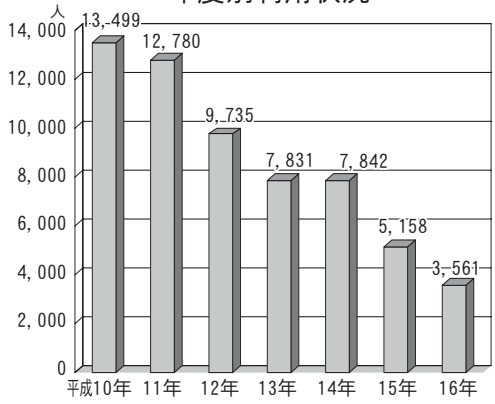
現在運行されている「浅川経由棚倉・鮫川線」は、沿線住民の足として、長年大きな役割を果たしてきましたが、ここ数年、利用者が激減し、鮫川村・浅川町・棚倉町が料金収入の不足分を負担して維持してきました。これまで運行維持のためさまざまな方法を講じてきましたが、村としての財政負担も厳しい状況の中、これ以上利用者が減少すると維持困難路線として廃止の検討を進めることとなってしまいます。

現在の利用状況（1日3便）を今年の6月8日、13日、24日の3日間調査したところ、期間内の利用者（村内在住者）は15名、一便平均0・8人という結果になっています。

路線バス維持のためみなさんのご利用をお願いします。

■問い合わせ　村企画調整課企画振興係☎49-3115

年度別利用状況



お知らせ

2年に1度「はかり」の定期検査

商店・工場・事業所および官公庁などで取引や証明行為に使われている「はかり」は、計量法により2年に1度の定期検査を受けなければなりません。

福島計量検定所では、次により集合検査を行いますので、該当する「はかり」の検査を受けてください。

日時　9月13日（火）午後1時30分～3時30分
場所　村公民館「大集会室」
検査の対象　秤（ひょう）量が50キロ以下の一般小型はかり
■問い合わせ　福島県計量検定所☎024-521-7656　村企画調整課商工観光係☎49-3115

村景勝地めぐり「自然をさがしに行こう!」参加者募集

日時　9月17日（土）午前9時30分～午後2時頃
場所　天狗橋・江竜田の滝・鹿角平観光牧場
対象　県内に住所を有する小・中学生および保護者
参加費　1人100円
申し込み　9月7日（水）までに村公民館へ申し込んでください。
■詳細・問い合わせ　村公民館☎49-3151

鮫川村役場次世代育成対策行動計画を策定しました

次世代育成支援対策推進法の制定に伴い、策定が義務付けられた一般企業（従業員301人以上）と同様に、鮫川村役場の職員を対象とした鮫川村役場次世代育成支援対策行動計画を策定しました。

主な内容は、職員が仕事と子育ての両立ができるよう出産や育児における職場環境の整備や協力体制の充実に努め、超過勤務の縮減や育児・看護・学校行事など参加のための休暇取得推進を図り、子育てにおける家庭教育の充実に努めることとしています。これらを実行していくことにより、次世代育成支援対策を推進していく計画となっています。

■問い合わせ　総務課総務係☎49-3111

◆お知らせ２

「精神障害者家族教室」開催

日時　９月28日（水）午後１時30分～３時30分
場所　生活支援センターこころん
内容　講話：「統合失調症の治療について」／講師：南湖こころのクリニック院長渡部芳徳氏
■**問い合わせ**　福島県県南保健福祉事務所障がい者支援チーム☎0248-22-5649

ご存知ですか、検察審査会

「交通事故、詐欺、おどしなどの犯罪の被害にあったが、検察官がその事件を起訴してくれないのはどうも納得できない。」そのような不満をお持ちの方は、検察審査会にご相談ください。
■**問い合わせ**　郡山検察審査会事務局（福島地方裁判所郡山市部内）☎024-932-5656

「法務なんでも無料相談所」開設

日時　９月４日（日）午前10時～午後４時
場所　白河小峰城合同庁舎内「福島地方法務局白河支局」
内容　不動産・商業登記、遺産相続、戸籍、夫婦の問題、いじめ・体罰問題、セクシャルハラスメントなど
その他　電話相談も行っています（☎024-534-2021、024-536-1155、024-536-1174）
■**問い合わせ**　福島地方法務局白河支局☎0248-22-12001

終戦当時の海外引揚者の方々へ
～通貨・証券などをお返ししています～

税関では、海外からの引き揚げの際、お預かりした次の通貨・証券などをお返ししています。
お返ししているもの　①終戦後、外地から引き揚げてこられた方が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨・証券など②外地の集結地において、総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送還されたもの。
その他　返還の申し出は、預けられた方本人はもとより、家族の方でも結構です。心当たりのある方はお問い合わせください。
■**問い合わせ**　小名浜税関支署☎0246-92-5151

高齢者などの財産と福祉をめぐる相談会

日時　９月10日（土）・11日（日）午前10時～午後４時
相談電話番号　024-534-7507
面談会場　福島県司法書士会館（福島市新浜町6番28号）
相談内容　不動産、福祉問題、虐待・いじめ、年金・保険、税金など
■**問い合わせ**　福島県司法書士会☎024-534-7502

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	1	2
忍び込み	0	0
出店荒らし	1	1
事務所荒らし	2	2
ひったくり	0	0
車上ねらい	1	2
無施錠	0	0
ガラス破り	1	2
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	1
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	5	8

発生件数：７月26日～８月27日
累計：１月１日～８月27日

●防犯は「油断大敵」の言葉そのものです。犯罪の未然防止、犯罪者の早期検挙のためにもおかしな人や不審な車に気付いた際には早期通報をお願いします。

◆いきいき健康通信　文／村住民福祉課健康係　村山通子保健師

たばこと健康シリーズ②

『禁煙は寿命を延ばす特効薬』

日常に出会う危険の中で、交通事故より受動喫煙の死亡が多いことをご存知でしたか［表1］。受動喫煙にさらされると、さまざまな呼吸症状が現れ、呼吸機能が低下したり、肺がんや心筋梗塞などの重大な健康障害が起こりやすくなります。

家庭においては、たばこを吸う夫をもつ妻（非喫煙者）の場合、肺がんで死亡する危険は、夫がたばこを吸わない場合に比べて、１・４倍高くなります。

職場では、受動喫煙にさらされる期間が長いほど、肺がんの危険が高いことが報告されています。

■禁煙のメリットとは

「今さら禁煙したって・・・」と思っている方はたくさんいらっしゃいますが、禁煙を始めた直後から、健康に良いたくさんのメリットがあることをご存知でしたか。

①禁煙直後　周囲の人に煙で汚染する心配がなくなる。
②20分後　血圧と脈が正常値に下がり、手足の体温が上がる。
③8時間後　血液中の一酸化炭素が下がり、酸素濃度が上がる。
④24時間後　心臓発作の可能性が減る。
⑤48時間後　味覚や臭覚がよくなる。歩行が楽になる。
⑥2週間～3カ月後　循環機能がよくなり、肺機能が30％よくなる。
⑦9カ月後　咳や息切れが改善する。スタミナが戻る。気道の自浄作用がよくなり感染を起こしにくくなる。
⑧1年後　喫煙により高まった虚血性心疾患の危険が半減する。
⑨10～15年後　種々の病気の危険が非喫煙者のレベルに近づく。

などたくさんのメリットがあります。

たとえ長年たばこを吸っていても、禁煙するのに遅すぎることはありません。何度もチャレンジしてみましょう。

最近では、ニコチン依存度に応じた禁煙方法があります。また、近年、楽に禁煙できる禁煙補助剤などもあります。

■ニコチン検査や禁煙方法の紹介

ニコチン検査により依存度が判定できます。さらに、依存度に合わせた禁煙方法がわかります。詳しく知りたい方は住民福祉課健康係にお問合せください。（☎49-3113）

■禁煙補助剤（ニコチンガムとパッチ）

ニコチンガムは、吸いたくなる衝動に襲われた時に即効性のあるガムです。普通のガムとは噛み方が全く違うので、正しく使わないと効果どころか逆に副作用が出ます。村診療所で販売しています。

ニコチンパッチは皮膚に貼る事で、安定したニコチン血中濃度が24時間吸収されるため、禁断症状が緩和されるものです。依存度が強い方や体重コントロールが難しい方にお勧めですが処方が必要です。村診療所にお問い合せください。（☎49-2028）

［表１］日常生活で出会うリスク比較（10万人あたりの生涯リスク）

受動喫煙死	**5,000人**	**5％**
交通事故死	1,000人	1％
受動喫煙による肺ガン死	**700人**	**0.7％**
アスベスト破損住宅で肺ガン罹患	460人	0.46％
ディーゼル排ガスで肺がん罹患（都市渋滞地点）	300人	0.3％
環境汚染許容基準	**1人**	**0.001％**
（参考）胸部直接レントゲン撮影１枚で肺ガン罹患	0.05人	0.00005％

（注）生涯リスクとは、生涯におけるリスクの総和。たとえば受動喫煙を受けた10万人のうち5,000人が、受動喫煙によって死亡する確率を示している。

（松崎道幸「臨床科学34巻２号」1998年／「月間保団連688号」2000年）

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



ひとりじめ（本間正樹著、佼成出版社）
絵本の主人公こぐま君は、自分に正直ですが人とのつきあい方がよくわかず、うまくいかないこともしばしば。
友だちと仲良く遊べる子になれる絵本です。



いま、会いにゆきます（市川拓司著、小学館）
好きな人を想うとき、必ずその想いには別離の予感が寄り添っています。もし、そうだとしても…。映画でも話題になった恋愛小説です。

火	水	木	金	土
		9/1 ●住民健診…7:30～／渡瀬区集落センター ●衆議院議員総選挙期日前投票開始(～10日)…8:30～20:00／役場村民ホール	2 ●住民健診・口腔健診…7:30～[保](富田地区)	3
6 ●住民健診…7:30～[保](赤坂中野区)	7 ●住民健診・口腔健診…7:30～[保](東石区) ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	8 ●住民健診…7:30～／西山区集落センター	9 ●住民健診…7:30～／赤坂西野区民センター	10
13 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●村内小学校修学旅行 ●青生野小学校遠足	14 ●社会復帰支援事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●村内小学校修学旅行 ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	15 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	16	17 ●村景勝地めぐり…9:30～／村内
20 ●図書館休館日 ●農業委員会総会…10:00～／農地パトロール…13:00～ ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]	21 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●ふれあいおはなし会…10:00～10:30[図] ●おはなしの森…16:00～16:30[図] ●秋の全国交通安全運動(～30日)	22 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●秋の交通安全パレード…13:30～	23 *秋分の日* ㊡藤田医院(棚倉町)☎33-2013 金沢医院(矢祭町)☎46-2312 ●図書館休館日	24 ●こどもセンター親子運動会
27 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	28 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	29 ●リハビリ教室…10:00～15:00[保]	30 ●村税等納期限	10/1
4 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保]	5 ●筋力づくり教室…10:00～15:00[保] ●おはなしの森…16:00～16:30[図]	6 ●第2回献血 ①9:00～10:20(鮫川器機株式会社) ②12:00～17:00(役場前駐車場)	7	8

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（7月届け出分・敬称略）

お誕生はありません

●おくやみ申し上げます

（7月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
福原	蛭田マサミ	7.12	92歳
道少田	山本治三郎	7.13	74歳
上	高坂 恒子	7.14	82歳
中山	山形 浩	7.24	61歳
茅	白坂 喜英	7.27	84歳

●人の動き

8/1現在・（ ）は前月比

人口	4,522人（−12）
男	2,249人（−6）
女	2,273人（−6）
世帯	1,122戸（＋1）

●寄付・寄贈

（7．8月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…ヤクルト販売株式会社代表取締役斎藤富男（郡山市）蛭田康之（福原）高坂章（上）山形和江（郡山市）佐藤弘一（火打石）

■創立80周年記念として[貨物乗用車]…白河信用金庫（理事長牧野富雄）



車両贈呈式（8月4日）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記

■暑かった夏も終わり、日ごとに涼しくなってきました。季節の変わり目は風邪をひきやすいので注意が必要ですね。■今月は渡瀬区の地域づくりについて取材してきました。座談会を企画したところお忙しい中集まっていただき、みなさんのさまざまな想いを聞くことができました。ありがとうございました。■早いもので広報を担当してから1年半になります。これからも今まで以上に読みやすい紙面作りを心がけていきたいと思います。（緑川）

9 生活情報カレンダー

月1日～10月8日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
4 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 中島医院（塙町）☎43-0373 中島病院（石川町）☎26-3415 ●第16回チャリティー村民ゴルフ大会 ●最高裁判所裁判官国民審査期日前投票開始（～10日）…8：30～20：00／役場村民ホール	**5** ●住民健診・口腔健診…7：30～[保]（赤坂中野区・東石区） ●図書休館日
11 ㊡勝田医院（棚倉町）☎33-3008 石川医院（塙町）☎43-0003 中島病院（石川町）☎26-3415 ●衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査投・開票日 ●親子読書教室…10：00～11：30[図]	**12** ●図書館休館日 ●4ヵ月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13：30～／塙厚生病院
18 ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 中島病院（石川町）☎26-3415 ●敬老会[トレセン]	**19** *敬老の日* ㊡東白川中央病院（棚倉町）☎33-3263 車田病院（塙町）☎43-1019 ●図書館休館日
25 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 木村医院（矢祭町）☎46-3528 中島病院（石川町）☎26-3415 ●消防団秋季検閲	**26** ●図書館休館日
2 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 塙厚生病院（塙町）☎43-1145 中島病院（石川町）☎26-3415	**3** ●図書館休館日

㊡＝休日当番医

鮫川の昔話

第九話

木之根の穴の話

（文・切り絵　中井恒峯）

むかしむかしの話です。今の渡瀬字木之根地区に働き者のおじいさんとおばあさんが住んでいました。

おじいさんは今日もいつものように山奥の畑で農作業です。おじいさんは一生懸命畑を耕しています。

いつの間にか昼時になりました。

「もうお昼か。」とおじいさん。

「おなかがすいたね。」とおばあさん。おばあさんは畑に持ってきていた包みを取り出しました。すると包みを広げたとたん、はずみで包みから丸いおむすびが転げ落ちてしまいました。おむすびは畑の坂道をころころ駆け出しました。

おじいさんは、

「待て、待て、待てぇー。」

とおむすびを追いかけました。

おむすびは畑の隅にあった木の根もとの大きな穴に飛び込んでしまいました。

おじいさんは、おむすびが飛び込んだ穴を恐る恐るのぞくと、穴の中は真っ暗で何も見えません。おじいさんがそっと穴に耳を当ててみると何やら中から聞こえてきます。

「おむすびおいしいよー。」

「おむすび大好き。おいしいよー。」

おじいさんは、これは不思議だと思い、もう一つおにぎりを穴の中にころりんと落としてみました。するとまた穴から歌が聞こえてきます。

「おむすび大好き。おいしいよー。」

おじいさんは穴から聞こえてくる不思議な歌を聞いているうちに、うっかり足をすべらせて自分も穴の中にころころりんと入ってしまいました。

するとどうでしょう。穴の中では赤鬼や青鬼が宴を開いていました。鬼たちは、

「おむすび大好き。大大好き。おむすびおいしいよー。」

「おいしいねー。」

と歌いながら楽しそうに踊っています。ある鬼は、

「これはこれは、おじいさん。おむすびたくさんありがとう。」

とおじいさんにお礼を言い、おじいさんも鬼たちと踊りました。

「おいしいごちそうさあどうぞ。お礼に小槌をあげましょう。」

と、おじいさんは鬼たちと一緒に宴を楽しんだあと、帰り際に小槌を土産にもらいました。

家につき、おじいさんは土産にもらった小槌を振ってみました。すると、小槌を振るたび宝物がザックザック出てきて、二人はいつまでも仲良く楽しく木之根の地区に暮らしました。

（福島史談会長・広畑出身）

※この話は、筆者が村を訪ねた際に民話などを採話し作られたものです。



広報 さめがわ　No.617［平成17年９月1日発行］
発行・編集／福島県鮫川村役場総務課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3111（代表）
■FAX 0247-49-2651　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■E-メール soumu@vill.samegawa.fukushima.jp